

# 支部協だより

第79号

発行所  
 NTT労組退職者の会  
 沖縄県支部協議会  
 沖縄県浦添市城間4-35-2  
 ☎098-870-7101  
 Fax.098-875-7450  
 責任者  
 黒島善市

## 年頭の挨拶



会長 黒島善市

新年明けましておめでと  
 うございます。

昨年は、日本の政治史上  
 初めて選挙という民意によつ  
 て、政権交代が実現しまし  
 た。全電通時代を長く過ご  
 し、野にあることが身に染  
 み付いている私たちです。  
 政権を獲得したことに、わ  
 ずかばかりの戸惑いと、しつ  
 かりやって欲しいという思  
 い。そして何よりも、市民  
 感覚で物事を考え、老後も  
 安全・安心して過ごせるよ  
 うな社会を築いて欲しいと  
 の思いでいっぱいです。

特に、沖縄県民にとって、  
 これまでの自公政権が進め  
 てきた、軍事基地政策は、  
 絶対許せるものではありません。  
 昨年八月三十日に行

われた衆議院議員選挙の結  
 果で、はつきりしています。

比例区を含め、自民・公明  
 両党は、沖縄から議席を全  
 て失っています。一日も早  
 く、普天間基地が県内から  
 撤去され、安寧の日々が訪  
 れるよう念願するものです。

一九七九年にノーベル平  
 和賞を受賞した、マザー・  
 テレサは「人間は、自分が  
 誰からも必要とされていな  
 いと感じたときに大きな絶  
 望に陥る」と話されました。

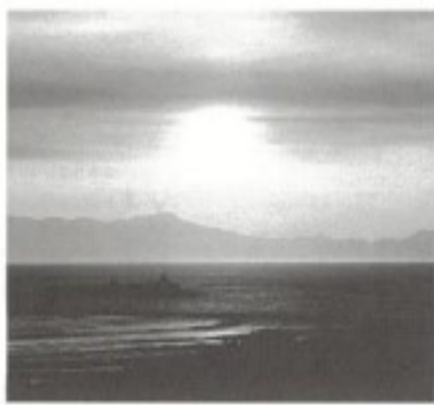
そして、目の前にいる一人  
 のために行動しました。一  
 人のために働くことによつ  
 て、この一人の人が世界に  
 通じて、社会に貢献したと  
 言うのです。

私達は、昨年の総会で、  
 『地域で必要かつ要望されて

いる会員が多数います。こ  
 れらの方々の紹介に努めま  
 す。』と決定しました。積極  
 的に広報活動し、幸せを広  
 げていきたいと思えます。

行動するには、まずは健  
 康が第一。決して無理のき  
 く体ではありませんが、自  
 身の体をいたわりつつ、楽  
 しみながら、可能な限り行  
 動してまいります。

会員、ご家族皆様のご健  
 勝とご多幸を心からお祈り  
 申し上げます。



## 「政権交代」を盤石にするために！

### 「石橋みちひろ」の必勝を！

NTT労組沖縄総支部 執行委員長 濱元 盛 任



二〇一〇年・寅年。明け  
 ましておめでとうございま  
 す。退職者の会会員並びに、  
 ご家族の皆様にとって、こ  
 の一年が「素晴らしい・実  
 り多い年になりますよう」

心から祈念申し上げます。  
 さて、今年「戦後六五  
 年の節目の年」となります。

戦後、基地との共生を余儀  
 なくされてきた沖縄の歴史  
 が、「鳩山政権」のもと、大  
 きく変わろうとしています。

沖縄県民の「基地への怒  
 り・整理縮小」に向けた意  
 思表示が強く求められる一  
 年です。私たちは、情報労  
 連沖縄県協議会の仲間と共  
 に「基地に依存しない、平  
 和で安心して暮らせる沖縄」  
 の実現に向け、組合員・家  
 族の「総力」を集結し、各  
 種行動を推進していかなく  
 ればなりません。

そして、今年の七月は、  
 政権交代の最終章、「政権の

安定・政策の実現」のため  
 の総仕上げの重要な年とな  
 ります。

昨年、悲願の「政権交代」  
 を国民の力で実現させまし  
 た。民主党政権を盤石なも  
 のにするためにも、七月の  
 第二回参議院選挙で民主  
 党が単独で過半数を獲得す  
 ることが、「国民・労働者の  
 ための政治」の確立に繋が  
 るとの認識のもと、退職者  
 の会の会員と現役の組合員  
 が一丸となった取り組みを  
 進めていくことが求められ  
 ています。

NTT労組は、「石橋みち  
 ひろ」さんを組織内候補と  
 して決定し、準備を進めて  
 います。NTT労組が求め  
 る「政策・制度の実現」に  
 向け、なんとしても「石橋  
 みちひろ」さんの必勝を勝  
 ち取りましょう！

二〇一〇年も引き続き、  
 「現・退一致の活動の推進」  
 を基本に、退職者の会幹事  
 会との連携を図り、楽しい  
 イベントを企画・実施し、  
 充実した「寅年」としたい  
 と考えています。

各種行動・イベントに多  
 くの退職者の会の皆様の参  
 加をお願いします。この一  
 年、実り多い一年にしてい  
 きましょう！



NTT労組・組織内候補  
 (比例代表)  
 石橋みちひろ 氏



# 北部地区協

## 和やかに 定期総会



昨年十二月二日午後七時から、名護出雲殿で、第七回定期総会が開催され、会員二十八名が参加した。支部協から黒島会長、総支部から濱元執行委員長ほか四名が駆けつけ激励した。

総会は、司会に神山幹事、議長に又吉俊雄幹事を選出後、与那覇会長から「悲願であった政権交代が達成、新政権に大変期待する。しかし、あせらずに長年の自



公政権の無駄、臍みをしつかり洗い出し、国民の期待に応えてほしい。普天間基地の辺野古への移設問題は総選挙で反対の意思表示がなされた。次は地元の名護市長選挙だ。県民の期待に応えるためにも新基地を造らさない決意を共に最後まで頑張りたい」とあいさつした。

その後、比嘉弘一副会長が各種報告・提案され、二〇〇八の質疑・討論があり、承認された。なお、役員改選は二年に一度のため、全役員そのままとなった。

引き続き忘年会は、かぎやで風の舞と三線で幕開け、その後カラオケで得意の喉を披露し、お互いの健康や近況報告など談笑、交友を温め再会を約束し散会した。

## 名護市長選挙 の勝利を

会長 黒島善市

来る一月二十四日(日)

に行われる名護市長選挙は、はからずも全国的に注目することとなった。連日のように、マスコミによる普天間基地の報道のためだ。

本来なら、これまでの各種世論調査、二〇〇八年の県議会選挙、そして昨年の総選挙と、私たち沖縄県民は軍事基地の受け入れを拒否している。したがって、普天間基地は県民の総意に基づき、直ちに撤去すべきだ。

にもかかわらず、それが出来ないのは、①前政権の負の遺産、県民の意思を無視した誤った政策を断ち切れないでいること。②日米関係がまだ対等になりきっていないからではないか。

日米合意が重要というが、安倍・福田・麻生と国民が選んだ政府ではない時に(間接的には選んだのだらうが、たらいまわし政権であ



現・退会長とがっちり握手・稲嶺ススムさん

り、支持率二〇%〜一〇%台で、あまりにも国民と乖離している)取り交わしたものであり、国民・県民の意思を最重要視し、交渉をやり直すべきだ。自国民・県民を守るのが政府でしよう。それとも、またも県民を犠牲と差別を強いるのでしようか。民主主義の中で、それは無いでしょう。

ところで、今回の名護市長選の予定候補者二人の大きな違いは二つ。稲嶺ススムさんは、①辺野古合意案を見直し県外移設を求める、と明記していること。②自民・公明以外の全政党が支持・支援をしていることです。即ち、相手側は市民の騒音被害を無視、他人に迷

### 琉歌碑めぐり



クティ節の碑の前で 2009.11.28

惑をかけ、さらに温暖化対策に逆行する自然破壊をしてまで、これまでの自公政権の延長線上で、軍事基地を造ろうとしている。

第二回幹事会は、稲嶺ススムさんの政策に賛同し、協力することを決定した。

北部地区協の会員、ご家族のご協力を切にお願いするとともに、他地域の皆様からのご理解とご協力もお願いいたします。

役員一同今年も  
よろしくお願い致します

会長 黒島善市

副会長

垣花 廣光

本永 朝昭

東崎原 久子

事務局長 長嶺 律雄

事務局次長(会計) 天久 正範

幹事 澤 岷勝雄

松田 竹徳

長嶺 嘉瞳

本村 嘉英

与那覇 誠勝

(兼北部地区協会長)

特別幹事 宮古地区協議会会長

下里 茂博

八重山地区協議会会長

垣花 格

会計監査

宮城 順一

会員の訃報について

次の会員の方が亡くなりました。慎んでご報告し故人のご冥福をお祈りします。

宮里 敏雄(二〇〇八・十二・十三)(那覇市在)  
東恩納盛正(二〇〇九・十二・四)(南城市在)